

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	地理歴史	科目	世界史A	単位数	2	学年	2	科	全学科
----	------	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

近現代史を中心に学習し、現代社会の特徴及び諸問題の歴史的背景について理解を深め、問題解決の方法について考える。また、世界史学習を通じて「世界」を理解し、他民族、他文化への理解と相対的な見方を養う。

2、使用教科書・副教材

教科書：世界史A 新訂版（実教出版） 新詳高等地図（帝国書院）
副教材：ダイアログ世界史図表 新版二訂（第一学習社）

3、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	5月 6月	第Ⅱ部 むすびつく世界と日本 第3章 一体化に向かう世界 大航海時代 / ルネサンスと宗教改革	期末考査	10
二学期	7月 8月 9月 10月 11月	第Ⅲ部 近代ヨーロッパ・アメリカと世界の変動 第5章 19世紀の世界の一体化と日本 産業革命 / 資本主義社会の成立 / アメリカ独立戦争 フランス革命とナポレオン戦争 / ウィーン体制とその崩壊 ヨーロッパ国民国家の発展 第Ⅳ部 地球社会と日本 第6章 二つの世界大戦 激変する社会と帝国主義 / 第一次世界大戦とロシア革命	中間考査 期末考査	28
三学期	12月 1月 2月 3月	戦間期のヨーロッパとアメリカ / 民族運動の高まり 第二次世界大戦 第7章 第二次世界大戦後の世界と日本	学年末考査	22

4、評価の方法

主体的な言語活動	<ul style="list-style-type: none"> 生徒への発問解答など対話形式を大切に授業を進める 授業内容の説明や発問はできるだけわかりやすく的確な言葉で行い、生徒にも同様の視点に立って解答をするように指導する 難解な表現・歴史的事象は平易な説明・板書を心がけ、生徒が積極的に発言できるようにする
関心・意欲・態度	出席、ノートテイク、発言など様々な角度から積極性を観る
思考・判断・表現	発問に対する解答や、それに至る思考過程および反応を観る
観察・実験の技能	資料集や視聴覚教材を理解し、機能的に活用しているかを観る
知識・理解	履修事項の嵩上げがなされているか確認する（考査、発問に対する解答、課題提出等で判断）

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- 板書事項や口頭説明等、ポイントを各自工夫してノートテイクする
- 欠課遅刻をなくし、授業を大切にする
- 学期ごとに成績不振者に対する指導を行う